

学 高円寺

び舎

令和5年度

杉並区立小中一貫教育校 高円寺学園 学園だより 7月号

杉並区立高円寺小学校 杉並区立高円寺中学校 HP <https://www.suginami-school.ed.jp/koenji/>



今日から夏休みがスタートします。 — 熱気に包まれた高円寺の夏が始まります。 —

杉並区立小中一貫教育校高円寺学園長 田中 稔

梅雨の終わりの頃、高円寺のまちの至る所から聞こえていたニイニイゼミの声が、アブラゼミの声に変わろうとしています。いよいよ今日から、待ちに待った夏休み（夏季休業期間）が始まります。今年の夏休みは後半に新型コロナウイルス感染症で3年間、行われなかった東京・日本の夏を彩る祭り「高円寺阿波おどり」が開催されることになっています。そのこともあり、児童・生徒たちや保護者・地域の皆様はきっと「心躍る気分」に今、あるのかもしれない。そして、高円寺の街は、8月26日、27日のその時に向け、熱気に包まれた夏をスタートさせています。

しかし、7か月後には上級学校への入試を控える9年生や6年生は勿論、1学期通知表から各教科での課題を把握した児童・生徒にとっては、ただ「楽しいだけ」「のんびりするだけ」の夏休みにすることはできません。その課題の克服に向けた計画を立て、家庭学習の時間をしっかりとってもらいたいと思います。また、せっかく、沢山の時間を手に入れることのできる長期休業期間は、ただ苦手な事を克服するためにあるのではなく、自分の特技に磨きをかけたり、日頃なかなかじっくりと腰を据えてできない研究活動や趣味に打ち込んだりする時間としても大切な時となります。

そもそも夏休みはどうしてあるのでしょうか。日本は四季のある国で、夏はとても高温多湿となります。そんな気候の時に学校で勉強することは能率的ではなかったからです。それ故に夏が涼しい北海道や東北地方等では今でも夏休みは短く設定されています。しかし、今ではエアコンが教室や体育館に設置され、学習をするのに適した環境とすることができます。では夏休みはもういらないのでしょ

うか。私は夏休み（＝沢山の時間を自由に使える時）をこんな理由でとても必要だと思います。

- 夏休みは、
- 1 将来の夢や自身のすすむ道について、ゆっくり考えることができます。
 - 2 自分の心と体を休めたり、リフレッシュしたりすることができます。
 - 3 将来の夢を実現するための準備（勉強・練習等）をすることができます。
 - 4 日頃あまりできなかった事（趣味、読書等）に熱中することができます。
 - 5 自身の得意を伸ばすことや苦手を克服することができます。
 - 6 家族のお手伝い等ができます。
 - 7 家族とゆっくり話すことができます。
 - 8 地域行事やボランティア活動等に参加するなど、社会に貢献することができます。
 - 9 日本の将来・未来についてじっくり考えることができます。



これらを意識しながら大切な夏休みの時間を児童・生徒たちにとって意味のあるものにしてもらいたいと思います。特に「7 地域の行事やボランティア活動等に参加するなど、社会に貢献することができます。」については、是非、高円寺のまちをもっと活気のある街、住みやすい街にする活動に積極的に参加してもらいたいと思います。阿波おどりの「連」に入っている児童・生徒や「子ども連」に参加する児童・生徒は、高円寺の街がもっともっと「熱気に包まれた街」となるように頑張ってください。地域等の行うボランティア活動に参加しなくても、自宅の前の道路を掃除したり、お祭りの時にビニール袋やごみ拾い用トングをもっていき、落ちていた空き缶やごみを拾ったりすることは誰でもできるはずです。トングまでとはいかないまでも、ごみ袋をもって地域の祭りや行事等に参加していただきたいと思います。

夏休みを有意義に過ごし、ツクツクボウシという蝉が鳴き始めている9月1日、児童・生徒たちが今よりも心身ともに成長して、元気に学園に戻ってくることを願っています。